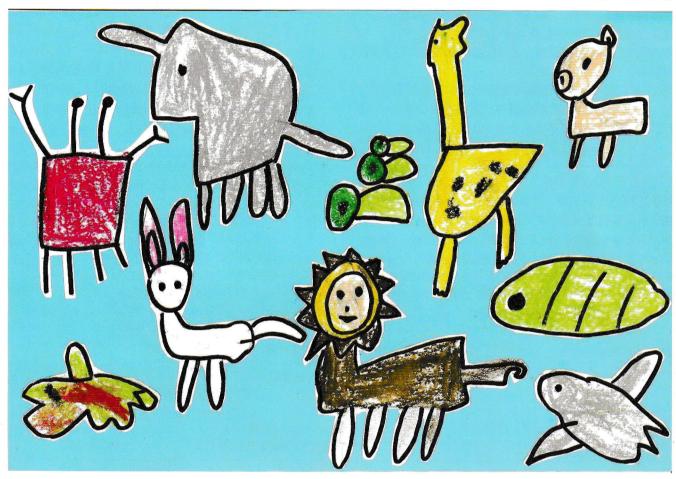


あの手この手のマークの間のSは solution(解決)のSです。 第 139 号 2019 年 2 月 10 日 大和市民活動センター[拠点やまと] 発行 **2** 月号 2019

> ベテルギウス玄関の 1月19日の生け花



くやまと国際アートフェスタ>作品シリーズその 11 今年のテーマは「世界に伝えたい! わたしのブーム」

さがみ農業協同組合 大和地区運営委員会賞

題名:どうぶつえん 出身:ベトナム レー トゥアン アン(桜丘小1年)さんからの メッセージです。

ぼくのブームは動物を見ることです。 動物がなかよくしているところをかきました。



平成31年度 大和市市民活動推進補助金の応募申請は終了しました 公開プレゼンテーションは3月9日(土) ベテルギウス2階市民活動センター会議室にて開催します

「めばえ」 補助金の上限 額は5万円 です。 「めばえ」に2団体、「はぐくみ」に5団体の応募がありました。

「めばえ」: 活動をこれから始める、又は始めたばかりの皆さん

に対する補助です。

「はぐぐみ」: 既に活動をしている皆さんが、より活動を発展させ

るための補助です。

申請した団体の活動 PR を聞いてみませんか? 活動のヒントが得られるかも知れません。 「はぐぐみ」 補助金の上限 額は 20 万円 です。



#### 大和市民活動センターは・・・

行政提案型の協働事業です。

市民活動課と「拠点やまと」が協力して共に育ち合える場を提供すると同時に、大和市における社会資源の充実を図ることを目的として、市民活動センターを運営しています。



#### 平成31年度の協働事業提案募集が始まります

4月1日(月)から申請書を受け付けます。

#### ● 協働事業とは・・・

市民や市民団体、事業者及び市が、お互いの提案に基づいて協力して実施する社会に貢献する事業のことです。 協働事業には、「市民提案型」と「行政提案型」の2種類があります。

◆ 市民提案型:市民が事業の企画を提案。市担当課といっしょに事業を計画、実施します。

◆ 行政提案型: 市が事業の企画を提案。応募いただいた

市民と一緒に事業を計画、実施します。

#### ● 新しい公共とは・・・

行政により担われていた「公共」に、市民や市民活動団体、事業者も参加して多様な価値観に基づいて創出され、 共に担う「公共」を「新しい公共」と呼びます。

#### ● 「新しい公共を創造する市民活動推進条例」

この条例は、市民が考えた素案を基本に策定された条例で、「新しい公共」という新たな公共の理念や、「市民事業」、「協働事業」、「提案制度」といった理念を実現するための仕組みが盛り込まれています。

#### 現在実施している協働事業

◆平成27年度提案事業 (平成28~30年度実施事業)

「中央林間ツリーガーデン運営事業

「みんなの心を育む子育て支援事業〜笑顔ではぐくねっと〜」・・・・NPO 法人地域家族しんちゃんハウス

「地域で支え合う『のりあい』を走らせよう」・・・・・・・・・地域と市との協働のりあい

「生活に役立つ日本語の読み書きを学ぶ「つるま読み書きの部屋」・・・NPO 法人かながわ難民定住援助協会

「地域と学校の連携による大和市立渋谷中学校学校開放事業」・・・・・渋谷きんりん未来の会

「移動制約者の外出介助サービス事業」・・・・・・・・・・・・NPO 法人ワーカーズ・コレクティブ・ケア

びーくる、NPO 法人たんぽぽ

・・・中央林間ツリーガーデン運営委員会

「障害者・高齢者の外出介助サービス事業」・・・・・・・・・NPO 法人大和市腎友会

「みんなでつくろう安心のまち事業」・・・・・・・・・・・・・・ 大和女性防犯会、NPO 法人日本ガーディアン・

エンジェルス大和支部

◆平成 28 年度提案事業 (平成 29~31 年度実施事業)

「入院患者さんの『癒しの場』提供事業」・・・・・・・・LickLuck

「障がい者と地域住民とのふれあい体験活動を通じた共助・共生社会の実現を目指す事業」・・・大和市腎友会



# あの手この手で 問題解決しよう!

「センター」のある日ある時

#### 1月9日(水)晴れ

「今度、シンポジウムの司会をします」とちょっと誇らしく、恥ずかしそうにチラシを差し出した清水君。横浜市健康福祉局 障害企画室 就労支援室主催の「働きたい!わたしのシンポジウム」です。清水君は去年の大和市の成人式実行委員長を務め、自信をもてたことが、わが子のようにうれしく感じたことを思い出しました。

小学生の頃から引地川の清掃活動を続けてきた志水君が、成人式を迎えたことで、月日の経過を思わされたのが去年でした。

今年は、後輩の成人式実行委員会のサポートにまわっているとのこと。なぜか、私たちも 誇らしく思えるのでした。





# **チョイといっぷく**/ リコーダーの話



楽器の「リコーダー」は recorder というスペルで、日本ではリコーダーと発音していますが、世界では「レコーダー」と発音し、日本のレコーダー機器と一緒です。

第79回共育セミナー「第2弾!エベレスト登頂記~健康管理法~」において、"心の健康づくりに音楽を"でリコーダー演奏をしてくださるのが、リコーダーアンサンブルグループ「メヌエット」です。

その「メヌエット」メンバーのお一人がエベレスト登頂を 果たした松下沙織さんのお姉さんです。そのお姉さんから 以下のうれしいメールをいただきました。

長女が戸塚高校吹奏楽部に所属しており、この度、東関東アンサンブルコンテストで金賞を頂き、代表として全国大会に出場することになりました。関東752組の中から2校が出場しますので、なかなかの難関突破です。

2/29 の朝日新聞神奈川版に掲載されております。

\*アンサンブルコンテスト全国大会は 3/21(日)に 札幌市の札幌コンサートホールにて開催されます。

# かながわコミュニティカレッジ ~つながり 支え合うまちづくりを目指して~ 登録団体が『地域支え合い講座』で実践発表

「かながわコミュニティカレッジ」はボランティアや NPO などの地域づくりや社会課題の解決に取り組みたい 県民の「学びの場」です。これまでは横浜西口の神奈川県民活動サポートセンターでの開催でした。前年度 からこの『地域支え合い講座』は横浜を飛び出し、今年度は神奈川県と大和市の共催になりました。 大和市で開催するにあたり、大和市民活動センターは3団体の実践紹介をコーディネートしました。

1/28 (月) 第 1 回目の基調講演は神奈川県立保健福祉大学の中村 美安子先生。『地域活動入門 支え合いのまちづくりのためにできること』

日本の世帯構造からみた家族の変化、65 歳以上になると 3 割が夫婦のみ、3 割弱がひとり暮らし、2 割が親と未婚の子のみの世帯になると統計を読み解く。これからの地域福祉の対象者はますます「夫婦のみ」「ひとり暮らし」となり、地域生活での自立の支援が必要になってくる。今あるようでない、安心サポート(安心感)をどう作っていくのかが問われています。

「地域活動の実践から学ぶ(1)」の実践紹介は"健康体操で地域に貢献"と題して、「NPO法人ワーカーズ・コレクティブ想」の石原 啓子さんが発表。

「ワーカーズ・コレクティブ想」は大和市における市民活動の黎明期から、市民の普通の暮らしをサポートしてくださっています。そして昨年、設立 30 周年を迎えました。



健康体操は介護予防のために 法人の地域貢献として始めま した。高齢になっても、障害 を持っても、住み慣れたわが 家、わが街で自分の生活を

精一杯送り続けたい・・・こんな思いをお手伝いするために、 腰痛予防等の健康維持の体操教室を開催しています。

座ったままで出来る体操で、転倒防止の筋力が知らず知らずの間についています。食生活の知恵を学び合ったり、楽しく歌をうたったり、サロンとしても定着してきました。人が人を呼び、地域に広がっています。参加者と歌をうたいましたが、体操もしたかったとの声があったそうです。(関根)

次回 2/8(金)「ハウスメンテ大和」」の茂木 義明さん、 2/15(金)「がくいきの会」の芝原 重喜さんが登壇します。



## NPO 法人教育支援グループ「Edベンチャー」教育講演会2019 「原発労働と私たち・・・そして教育」 〜知るべきこと 伝えるべきこと〜

日 時:2019年2月23日(土)13:30~17:00 (受付13:00)

会場:大和市渋谷学習センター(IKOZA)多目的ホール

参加費:一般 1,500円

学生 500円(高校生以下無料

講 師: 寺尾 紗穂さん

ピアノ弾き語り音楽家・エッセイスト

モデレーター:松田 洋介

金沢大学准教授

専門:教育社会学・職業教育

「知らなかった」不都合なことを「知ってしまった」とき、 私たちはどうするのだろう。やはり、「知らなかった」ことにす るか、それとも向き合う覚悟を決めるのか・・・?

「共に生きる」と笑顔で語りつつも、私たちが踏みつけている 人たちがいるとしたら・・・

原発労働は、働くというより、命を切り売りすることに等しい。 しかし、その実態は、闇に隠され、「安全」にカモフラージュされる。そんな世界が私たちの生活のすぐ横にあった。「知らなかった」不都合なこと・・・? だが、私たちは本当は薄々気がついているのかも知れない。

# 第1回 やまと リハビリテーションフォーラム 特別企画「無料フィジカルチェック」

~痛くても 痛くなくても からだ診てもらおう~

日 時:2019年3月10日(日)10:30~16:00 会 場:渋谷学習センター 多目的ホール横通路

(高座渋谷駅・IKOZA2 階)

参加費:無料

内 容: 体力テスト・ストレステスト

柔軟性テストから体の状態をチェックします。

\*病気の相談にはのれません。

主催: NPO 法人 ペイン・ヘルスケア・ネットワーク

問い合わせ:info@peinet.org

#### 同時開催 お子様の夢をかなえる素敵な企画 「なりきりセラピスト撮影コーナー」

~お子様の夢をかなえる素敵な企画~

内容:医療用白衣に着替えて記念写真撮影を行えます。

参加費:無料

3~12 歳用のサイオズをご用意しております。 高校生以上の大人用も一部ご用意しております。

お一人でもみんなでも!

SNS 映えするパネルもご用意しています。

# FMやまと 77.7 MHz



### やまもり☆ホッとスクランブル 大和市民活動センターだより 『やまとっこ☆みつけた』

第1.3.5(火)生放送 9:00 ⇒10:00

≺出演しました> 録音 CD が大和市民活動センターにあります。

#### 第回 337 回 1/15(火)「大和市役所市 市民活動課」

市民活動課は協働事業提案制度、市民活動推進基金と運用、 市民活動補償制度、県人会、災害関係ボランティア団体等 の交流会などを企画、担当しています。平成 14 年に施行 された条例に基づいた「新しい公共」という概念について 詳しく説明。「新しい公共」とは1995年に起きた阪神淡路 大震災を契機として生まれた言葉で、当時、未曽有の災害 被災地に多くの市民がボランティアとして活動しました。 行政の手が届かないところを市民のボランティアが担い 「ボランティアなくして復旧はあり得ない」とまで言われ ました。松原さんも昨年の西日本豪雨災害の被災地である 岡山県総社市に行政支援として赴き、現地で目の当たりに した被害の様子に胸を痛めつつ、連日 37 度の猛暑の中で 活動する市民ボランティアの方々の姿に頭が下がる思いを されたとのこと。

大和市市制施行 60 周年記念事業として 1/19 (土) 10 時 から 16 時までイトーヨーカドー大和鶴間店 2 階催事場に て「大和市防災とボランティア展」が開催されます。大事 なのは生き残ること、この機会にぜひ足を運んで欲しいと 呼び掛けて放送を終えました。

### <2 月の出演団体> 77. 7MHZ 9:00 お忘れなく! (再放送は当日の 15:00 と 21:00 です)

# 2/5(火)「NPO 法人 ワーカーズ・コレクティブ チャイルドケア」

自分の経験と時間を、ほんの少し人のために使うことで、次世代 を担う子どもたちが健やかに育ってくれることを願って活動し ています。

#### 第回 338 回 1/29(火)「NPO 法人

#### 地域家族しんちゃんハウス」

「地域家族しんちゃんハウス」は 1997 年に設立、活 動の初めの重い障がいを持っている方々の支援から子 どもの支援へと時代とともにしなやかに変化し続けて いるとのことです。様々な困難の中でも「リスクを考 えていると何も出来ない」という想いで続けていくう ちに多くのご縁に恵まれ支えられ、活動内容は「地域 に必要なもの全て」と語る理事長の舘合みち子さん。 地域の家族としての居場所をテーマに現在は「子育て 支援(大和市との協働事業「はぐくねっと」委託事業 「こども~る」と南林間と西鶴間の2ヶ所で開設して いる放課後児童ホーム、午前中のベビーズルーム、こ ども食堂、認知症カフェと多岐に渡る展開になってい ます。地域全体が知り合いになれば、地域で子どもに 声を掛け共に育てることが出来る。小さな子どもから 年配の方まで一緒に居られる居場所が各地にあれば誰 もが地域の一員として繋がっていく、そのモデルにな るということでしょうか。舘合さんの深い愛と思いを 形にする強さが活動の源に違いありません。

#### 2/19(火)「NPO 法人 エバーブルージャパン」

海のスポーツに関する安全指導及びサンゴ礁消滅予防など の海の環境に関する普及、啓発事業を体系化して行い、水難 事故の防止及び海の環境保全に寄与することを目的に活動。

★やまとっこ☆みつけた ★やまとっこ☆みつけた ★やまとっこ☆みつけた★やまとっこ☆みつけた★やまとっこ☆みつけた★やまとっこ☆みつけた

# スタッフの

**まとっご☆みつけた★やまとっご☆みつけた★やまとっご☆みつけた★やまとっご☆みつけた★や** 



節分だね。 退治したい鬼は何?

PRTR? 何?「化学物質排出移動届

出制度」のこと。これによりどんな

化学物質がどの発生源からどれだ

け出ているか知ることができると

いう・・・化学物質(毒性を持つもの

が多い)に囲まれて暮らしているの

で、実態を知りたいと思う。

ニュースレター担当

櫻井美紀子



#### 拠点やまと会長 望月則男

今年は平成最後の年。通帳にメモがあ った。「元号から西暦表示に変更」そ してカレンダーも西暦でした。 タイからの年賀状 2562 年? これは仏 歴だそうです。それも分からない文字 数字。タイ人大好きな「9」(ガオな 一:発展)の数字は無かった。



#### FM やまと担当 辺見弥生

2019年、猪年。初詣でひいたおみく じは今年も小吉でした。まれに大吉 などひいてしまうと身にそぐわない ような気がしてなんだか落ち着かな いので、このくらいが丁度いい。猪 突猛進とは程遠い私、今年もぼちぼ ち行きます。



#### 市民活動相談担当 関根孝子

新年が始まったと思ったら、もう2 月です。いつものようにバタバタと 日が過ぎていきます。ちょっとゆっ くりしたいな~。海外のホテルの検 索をしたり、観光地の web サイト を観たり、ネットサーフィンでまた 時間が無くなる。あ一逃避!?!?



## ボランティア担当 櫻井貞代

薩摩人がひたすら求めたのは「節 義」をたしなむ士であった。この 思いが薩摩潘独特の「郷中教育」 といわれるものであり、これは「ボ ーイスカウト運動」にも影響を与 えている。少し薩摩の歴史に触れ 感動。



#### HP 担当 吉浜 学

景色は左右に広がる森林まだ最初 なので急いでいける所は急ぐ、30 分ほど歩いた所で視界が開ける。本 来通れる場所が大規模な土砂崩れ のために通れなくなっており、修復 作業の為に迂回し橋を渡らなけれ ばならない・・・つづく



#### 「あの手この手」担当 石川美恵子

「春風をもって人に接し、秋霜を もって吾をつつしむ」と詠んだ種 田山頭火。自由に生きることの本 質がここにあるのだと思う。「座 右の銘」としたいが、なか実践で きない。心掛けるだけでも良しと しよう。やっぱり、自分に甘いか。

大和市民活動センターは「大和市新しい公共を創造する市民活動推進条例」に基づいて設置されています。

「あの手 この手」 第 139 号 発行日: 2019年2月10日 発行:大和市民活動センター 拠点やまと

大和市民活動センター <開館日 月~土 9:00~18:00> <休館日 12 月 29 日~1 月 3 日·毎月第 3 月曜日> 〒242-0018 大和市深見西1-2-17

TEL: 046-260-2586 FAX:046-205-5788 e-mail:yamato@ar.wakwak.com http://www.kyodounokyoten.com/